

命を守る訓練

9月6日(金)地震後の火災を想定して、命を守る訓練(避難訓練)を行いました。4月の訓練は自分の教室からの避難でしたが、今回は金曜日の1時間目の授業会場からの避難を行いました。

職員の間では、「地震の後なのに外の非常階段は使用できるのか」「生徒玄関の上はガラスが多いが、安全に避難できるか」など何度も生徒を安全に避難するためにどうしたらよいかを考え訓練に臨みました。消防署の方からも、地震の揺れの具合や建物の破損程度によって、その場で判断することが大切と指導を受けながら、本番を想定して全員を避難誘導することができました。

避難のあとは、消防署の方の指導のもと、消火器による消火訓練も行いました。生徒代表3名も実際に水消火器を使って、初期消火の訓練を行いました。消防署の方からも上手にできたとほめていただきました。



【地震直後(想定)の様子】



【南グラウンドに避難完了】



【水消火器による初期消火訓練】

